

学校教育の充実

記者発表資料
令和2年2月12日

学校教育部学校教育課

新学習指導要領全面実施に向けた対応

令和2年度から小学校で次期学習指導要領が全面実施されます。小学校中学年から外国語教育を導入、小学校におけるプログラミング教育の必修化など、社会の変化を見据えた新たな学びへと進化します。

■ 小学校3, 4年生で「外国語活動」を、小学校5, 6年生で「外国語」を導入

年度	令和元年度				令和2年度以降			
	3年	4年	5年	6年	3年	4年	5年	6年
外国語活動	15時間	15時間	50時間	50時間	35時間	35時間		
外国語							70時間	70時間

※ 令和2年度以降、3・4年生の外国語活動は週1時間、5・6年生の外国語は週2時間の授業を実施



- ・ AFT(外国語指導助手)を20名雇用し、全ての授業を T.T(チーム・ティーチング)で行う。

☆ 令和2年度予算額 19,480千円【市費】

小学校英語教育推進事業 19,480千円

■ プログラミング教育が必修化

- ・ コンピュータに意図した処理を行わせるための論理的な思考力「プログラミング的思考」などを育む。
- ・ 研修会等を通じて、各校におけるプログラミング教育の充実を図る。

☆ 令和2年度予算額 6,990千円【市費】

学習指導改善研究事業 6,990千円

■ イングリッシュサマーキャンプをさらに充実

- ・ 英語に興味・関心の高い生徒に対し、英語に触れる機会を設定し、英語によるコミュニケーション能力のさらなる向上を目指す。

【今後の計画】

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度以降
開催時間	半日	1日	ブリティッシュヒルズ(福島県)での開催や、小学校6年生を対象とした開催を検討。
対象学年	中学1年生	中学1年生、中学2年生	

☆ 令和2年度予算額 24,305千円【市費】

中学校英語教育推進事業 24,305千円